



平成26年11月12日

各 位

会社名 21LADY株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 藤井道子  
 (コード番号:3346 名証セントレックス)  
 問合せ先 経営管理担当  
 マネージング・ディレクター 辻井 彰彦  
 電話番号 03(3556)2121

平成27年3月期第2四半期累計期間 連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成26年5月13日に公表いたしました平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の第2四半期累計期間連結業績予想と、本日公表いたしました平成27年3月期第2四半期決算実績に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

## 記

- (1) 平成27年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績の差異  
 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,708	百万円 57	百万円 53	百万円 46	円 銭 11.69
今回実績(B)	1,477	△14	△16	△23	△5.43
増減額(B-A)	△231	△71	△69	△69	
増減率(%)	△13.5	-	-	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	1,615	2	1	△5	△1.53

(注)当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

- (2) 差異が生じた理由

当第2四半期累計期間は、連結子会社である株式会社洋菓子のヒロタにおいて、4月よりの消費税増税の影響による流通部門の一時的な売上減、また、夏場の天候不順の影響による直営部門の売上減がありました。株式会社イルムスジャパンにおいては、粗利率の向上により、前第2四半期累計期間に比べ大幅な営業利益の改善が図られましたが、結果として、平成26年5月13日公表の予想には及ばず、差異が生じました。

なお、通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の修正による影響は大きいものの、イベント及び秋冬シーズンの売上の大幅な増加等による通期予算達成を見込み、現時点で前回予想を変更していません。

上記に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上